

ジオパークと愛妻のブランド化によるむらづくり

概要

- ジオパーク基本構想の策定のための委託事業、推進協議会の組織化
- 村名を活用し各団体が一体となって総合的なブランド開発のための委託事業
- 高齢者の外出支援のためのタクシー利用助成、健康増進のための温泉入浴助成事業

群馬県嬭恋村



ジオパーク推進協議会
設立記念シンポジウム



愛妻住民ワークショップ



温泉利用

事業の内容

事業の内容

- 推進協議会を発足し、地域住民がジオパーク認定のため推進活動を実施
- 愛妻ブランド化のための住民の手による商品開発を実施
- タクシー利用助成・温泉入浴助成を行ない、高齢者外出支援実証実験を実施

総事業費

12.4百万円

ポイント

- 住民による推進活動
- 各種団体一体となってブランド品の研究開発
- 利用者(高齢者)の要望を分析

事業の成果

- 推進協議会の設立。
- 商品化のためのネタ帳完成。今後ネタ帳も基に商品開発に取り組む。
- 高齢者の外出実績・アンケート調査により、効率のよい交通弱者対策を行なう。
高齢者の温泉利用実績・アンケート調査により、年齢・介護度等を分析。